



まず取り掛かりとして学ぶべきは、内部監査の“全体像”と“心構え”

事例で学ぶ内部監査の実務入門

内部監査とは何か？何をしなければならぬか？ — 事例を用いて具体的かつ分かり易く解説

開催日時

2026年5月22日(金) 10:00~17:00

Webセミナー（オンデマンド配信）もご用意です。
詳細はWebサイトへ

対象：新任または考えを整理されたい内部統制、内部監査担当幹部・スタッフ、監査役、経営幹部、内部監査を基礎から学びたい方

新任内部監査人の方が最初に身につけるべき“全体像”と“心構え”を分かりやすく学べる実務入門講座です。J-SOXや会計監査は抽象的でイメージしにくい分野ですが、本講座では具体的な事例を用い、実務の流れが自然に描けるよう分かりやすく解説します。さらに、近年注目されるITリスクや生成AIを活用した内部監査の具体例、利用時の注意点にも触れ、これからの内部監査人に必須となる視点を網羅し、組織でますます重要性が高まる内部監査の現場で、自信を持って迷わず行動できる基礎知識を習得することができます。

(詳しくは裏面をご覧ください)

● 講師 ●

(株)ヴェリタス・アカウンティング 代表取締役社長
公認会計士

山岡 信一郎氏

1993年 慶應義塾大学経済学部卒業。94年 監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所、上場企業各社の法定監査、財務諸表監査をはじめ、株式公開支援業務、デュー・デリジェンス、不正調査、内部統制構築支援業務等に従事。2007年より現職。同年 弁護士の父と山岡法律会計事務所を開業。企業会計全般、内部統制・内部監査、IFRS（国際会計基準）等を中心に、各社のコンサルティングをはじめ社内研修、執筆、講演に活躍中。中央大学ビジネススクール講師（歴任）、(財)会計教育研修機構実務補習所講師（歴任）、上場企業の社外監査役も務める。豊かな経験を活かした実務本位のわかり易い指導には定評がある。

[主 著]

『おかしな数字』をパッと見抜く会計術』『企業会計における時価決定の実務』（共著）（いずれも清文社）、他に『旬刊経理情報』（中央経済社）等専門誌への論文多数。

● 主催 ●

みずほリサーチ&テクノロジーズ

TEL 03(6808)9073

● 会場 ●

TKP新橋カンファレンスセンター

東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング
(JR・地下鉄銀座線新橋駅下車5分、都営三田線内幸町駅1分)

● 受講料 ●

MMOne ゴールド会員

34,100円

(うち消費税 3,100円)

MMOne シルバー会員

36,300円

(うち消費税 3,300円)

左記会員以外

40,700円

(うち消費税 3,700円)

★テキスト代を含みます。

★お取消等については、裏面のご利用要領をご覧ください。

★MMOne 会員企業さまの場合、「ゴールド会員」「シルバー会員」価格にてお得にご利用いただけます。

MMOne (MIZUHO Membership One) とは、みずほの法人向け会員制サービスです。

動画配信、経営相談、各種媒体・割引提携サービスなど、様々なビジネスシーンでご活用いただける利便性の高いサービスをご用意しております。

詳しくはWebサイトをご覧ください <https://www.mizuhosemi.com/mmone/index.html>お申込みはWebサイトからどうぞ
セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー

検索

<https://www.mizuhosemi.com>

※ご利用要領は裏面をご覧ください。

※同業の方のご利用はご遠慮ください。

No.26-10513

講義内容

1 内部監査とは何か

- ①内部監査の重要性
- ②内部監査とは何か
- ③多岐にわたる内部監査の種類

2 まず確認しなければならないこと

- ①内部監査に関するルール
- ②内部監査を担当する者としてのミッションと権限
- ③よくある誤解
 - 【事例】 内部監査規程
 - 【事例】 内部監査人の使命
 - 【事例】 内部監査人の現場に対する指示 他

3 どのように内部監査を実施すればよいのか

- ①内部監査を実施する上で必要な視点
- ②内部監査の基本的な流れ
- ③監査手続
- ④監査の実施
- ⑤監査報告
- ⑥フォローアップ
 - 【事例】 広範なルールの何を対象とするか
 - 【事例】 誰に何を報告するのか
 - 【事例】 生成AIを利用した内部監査

4 内部統制監査を目的とした内部監査

- ①内部統制とは何か
- ②内部統制はどのように監査したらよいのか
- ③法制度対応としての内部統制監査
 - 【事例】 難しいのは整備状況の内部監査
 - 【事例】 リスク・コントロール・マトリクス（RCM）を使った内部監査

5 会計監査を目的とした内部監査

- ①会計監査とは何か
- ②期中監査と期末監査
 - 【事例】 内部統制監査と残高監査の見方の違い
 - 【事例】 監査手続例（現金、売掛金）

6 その他の内部監査（概要）

- ①業務監査
- ②特命監査
- ③IT監査
 - 【事例】 ITリスク
 - 【事例】 不正への対応

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

内容等に関するお問い合わせ先 **TEL 03(6808)9073**

ご利用要領

- ① みずほセミナー（来場型）（以下、本セミナー）は、お申込を受け付け後、折り返し電子メールにて参加証と請求書をお送りします。
- ② 受講料は請求書記載の金額に基づき、本セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振り込みください。領収書の発行は省略しております。振込手数料はお客様のご負担をお願いいたします。
みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズ（カ）
- ③ 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- ④ お取消は、開催日の前営業日17時までにセミナー担当（mizuhoseminar@mizuho-rt.co.jp）まで電子メールにてご連絡ください。受講料は全額返金いたします。お振り込み時の手数料はお返しいたしかねます。
開催3営業日前までに受講料のお振込がなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡が無かった場合はお席をご用意している関係上、受講料全額をご負担いただきます。
- ⑤ 反社会的勢力と判明した場合には、本セミナーへのご受講をお断りいたします。
- ⑥ 本セミナーの録音・録画・画面撮影・キャプチャー・インターネット上などへのアップロード、講義資料・スライド・教材の無断複製や共用といった行為を固くお断りいたします。これらの行為が発覚した場合、当社から損害賠償請求等の法的措置をとる場合があります。
- ⑦ グループワーク等を含むセミナーでは、円滑な進行のため名札を用意させていただく場合がございます。
- ⑧ 駐車場はございません。車でのお越しはご遠慮ください。
- ⑨ 車いすのご利用等、お身体が不自由でお席についてご相談のあるお客様は、事前にご連絡をお願いいたします。
- ⑩ 最少催行人員に達しない場合や諸般の事情により開催を中止する場合がございます。開催中止の際には、受講料を全額返金いたします。お振り込み時の手数料はお返しいたしかねます。

みずほリサーチ&テクノロジーズ

セミナーのご案内は Web サイトでもご覧いただけます。 <https://www.mizuhosemi.com>